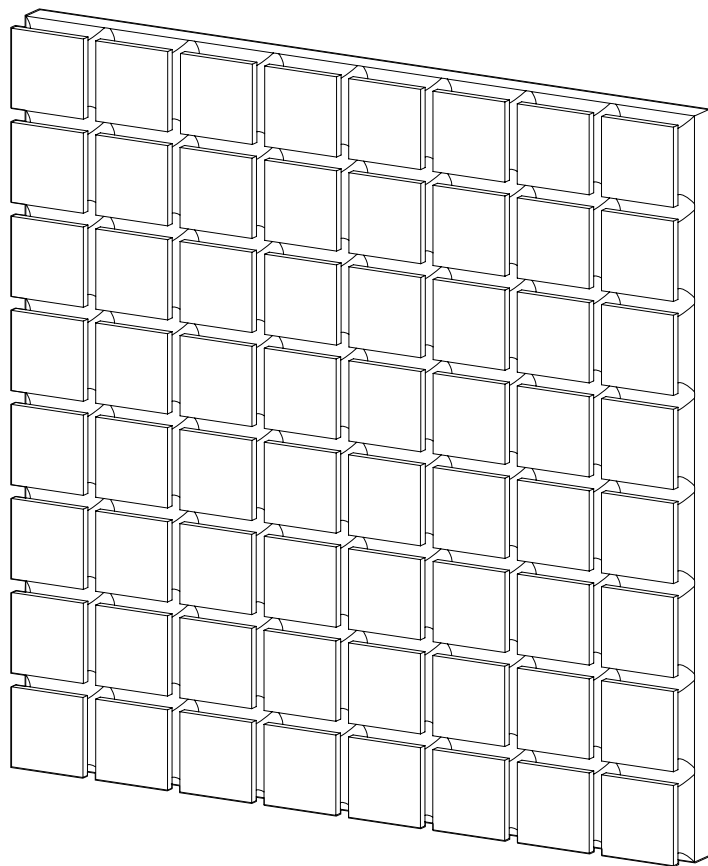


# Flexi A50

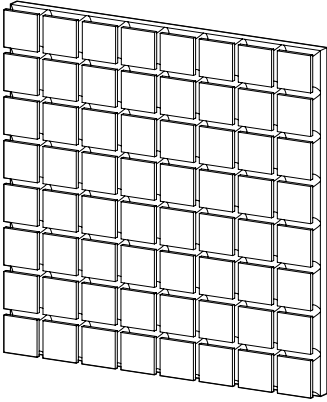
設置マニュアル

JP



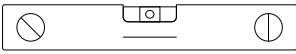
☑ 必要な物

同梱物

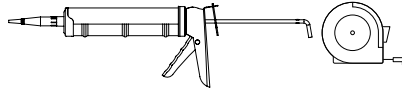


Flexi A50

ご用意いただく物

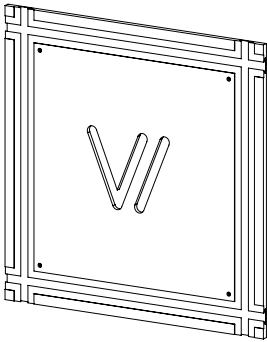


水準器



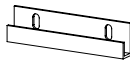
コーキング・ガン

巻き尺



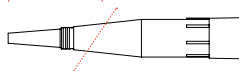
VicFix Base

この製品は別売のVicFix Baseを使って新しいVicFix J Profile固定システムと共に取り付けることもできます。



VicFix J Profile 80mm | 3.14"

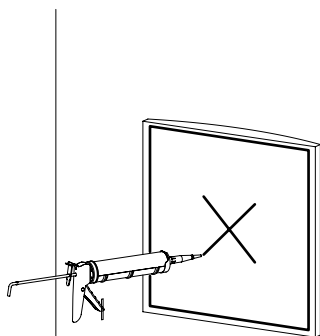
50mm



接着剤のノズルの先端を図のように切り落とします。

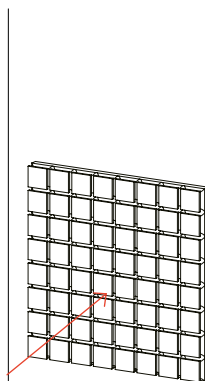
1

音響パネルの背面に、縁のやや内側に沿って Vicoustic Flexi Glue を塗布します。塗布したら 10 分以内に壁にパネルを取り付けてください。



2

壁の適切な位置にパネルを持って行きます。目的の位置で 15 秒間、壁にしっかりとパネルを押し当てます。



!

接着の強度を損なわないために、接着後はパネルを動かさないでください

取り付けの前に壁と天井の表面の状態を調べます。汚れがなく、平らで乾いていることを確認してください。塗装されていない石膏ボードが使われている場合は、乾式壁用プライマー（または専用に作られているその他の溶剤）で下塗りしておく必要があります。これは、石膏ボードの板紙、ジョイントコンパウンド、スキムコート溶剤との吸収の度合いを均一にするためです。下塗りをしたら、塗料メーカーが指定する時間内に塗料が乾くよう換気を行います。音響パネルを取り付ける前に下塗りを乾かしておいてください。室内に音響パネルを設置するために必要なすべての条件が整っていることを確認します。各音響パネルの背面に接着材を塗布したら、必要とされる時間（下記を参照してください）音響パネルを壁に押し当て、音響パネルが正しい位置に固定されるようにします。天井に音響パネルを取り付ける場合も上記の方法をとってください。

**株式会社ジェネレックジャパン**

107-0052

東京都港区赤坂 22-22-21

**[www.mi7.co.jp/vicoustic/](http://www.mi7.co.jp/vicoustic/)**

**V//COUSTIC**  
INNOVATIVE ACOUSTIC SOLUTIONS

© Vicoustic, 2025 | 無断複写・転載を禁止します。

日本語マニュアル制作：株式会社ジェネレックジャパン 2025.01 制作 第一版